

## 平成30年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年4月13日

上場会社名 日創プロニティ株式会社 上場取引所 福  
 コード番号 3440 URL http://www.kakou-nisso.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 諸岡 安名 TEL 092-552-3749  
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年8月期第2四半期の連結業績（平成29年9月1日～平成30年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	2,711	4.0	285	△4.6	294	△3.2	191	△3.0
29年8月期第2四半期	2,607	—	299	—	303	—	197	—

(注) 包括利益 30年8月期第2四半期 192百万円 (△5.4%) 29年8月期第2四半期 203百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第2四半期	29.85	—
29年8月期第2四半期	27.75	—

(注) 1. 平成28年8月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第2四半期	9,592	76.1	7,298	76.1	7,298	76.1
29年8月期	9,724	74.7	7,266	74.7	7,266	74.7

(参考) 自己資本 30年8月期第2四半期 7,298百万円 29年8月期 7,266百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00
30年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00
30年8月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年8月期の連結業績予想（平成29年9月1日～平成30年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	9.8	700	△23.6	711	△24.9	467	△25.2	72.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年8月期2Q	7,360,000株	29年8月期	7,360,000株
② 期末自己株式数	30年8月期2Q	935,350株	29年8月期	935,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年8月期2Q	6,424,650株	29年8月期2Q	7,124,650株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府と日銀による経済政策及び金融緩和政策の継続等を背景に緩やかな回復基調が続き、設備投資は緩やかに増加するとともに、企業収益には改善が見られました。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画に基づき、M&Aによる事業領域の拡大を継続するとともに、積極的な営業活動とコスト削減に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,711百万円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益は285百万円（同4.6%減）、経常利益は294百万円（同3.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は191百万円（同3.0%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (金属加工事業)

新規取引先の開拓、既存取引先のレポートに積極的に取り組むとともに個別案件に対しきめ細かな営業活動を行った結果、売上高は1,951百万円（前年同四半期比1.5%増）、セグメント利益は328百万円（同1.7%増）となりました。また、太陽電池アレイ支持架台の大型案件を複数受注したことにより、当第2四半期連結累計期間末における受注残高は過去最高の7,222百万円（同92.2%増）となりました。

## (ゴム加工事業)

営業活動の強化を推進し、電力会社向け部材や住宅メーカー向け建築部材等が堅調に推移したものの、修繕費等の増加により、売上高は641百万円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益は100百万円（同20.9%減）、当第2四半期連結累計期間末における受注残高は79百万円（同22.7%増）となりました。

## (建設事業)

グループ間の情報連携を図り、材工一括受注を掲げ営業活動の強化を推進した結果、売上高は117百万円（前年同四半期比159.1%増）、セグメント損失は2百万円（前年同四半期は7百万円のセグメント損失）、当第2四半期連結累計期間末における受注残高は988百万円（同250.9%増）となりました。

（注）セグメント利益又は損失の合計額と営業利益との差異△140百万円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,666百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債権が474百万円減少し、現金及び預金が221百万円、商品及び製品が180百万円、仕掛品が238百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は2,925百万円となり、前連結会計年度末に比べ151百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が35百万円、投資その他の資産が94百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は9,592百万円となり、前連結会計年度末に比べ132百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,303百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が87百万円増加し、未払法人税等が125百万円減少したことによるものであります。固定負債は990百万円となり、前連結会計年度末に比べ121百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が73百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,293百万円となり、前連結会計年度末に比べ164百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は7,298百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加いたしました。これは、親会社株主に係る四半期包括利益192百万円及び剰余金の配当160百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は76.1%（前連結会計年度末は74.7%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月13日に公表の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,667,011	3,888,451
受取手形及び売掛金	1,073,474	1,001,657
電子記録債権	846,210	372,018
完成工事未収入金	21,027	31,778
商品及び製品	166,588	347,142
仕掛品	376,505	615,058
未成工事支出金	—	9,320
原材料及び貯蔵品	418,200	343,271
その他	78,247	58,028
貸倒引当金	△56	△48
流動資産合計	6,647,210	6,666,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	956,727	933,029
機械装置及び運搬具(純額)	941,943	953,267
土地	645,888	645,888
リース資産(純額)	114,217	94,816
建設仮勘定	—	541
その他(純額)	32,244	27,924
有形固定資産合計	2,691,020	2,655,467
無形固定資産		
のれん	153,861	135,800
その他	54,976	51,658
無形固定資産合計	208,838	187,458
投資その他の資産		
投資有価証券	65,416	57,372
その他	112,123	25,370
貸倒引当金	△23	—
投資その他の資産合計	177,516	82,742
固定資産合計	3,077,374	2,925,669
資産合計	9,724,585	9,592,349

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	176,138	263,462
工事未払金	43,588	19,183
短期借入金	340,000	290,000
1年内返済予定の長期借入金	149,147	145,773
未払法人税等	253,036	127,781
賞与引当金	7,145	47,647
その他	377,591	410,005
流動負債合計	1,346,648	1,303,854
固定負債		
長期借入金	516,014	442,304
退職給付に係る負債	46,669	47,208
資産除去債務	1,792	1,792
その他	547,060	498,714
固定負債合計	1,111,537	990,020
負債合計	2,458,185	2,293,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,968	1,176,968
資本剰余金	1,096,968	1,096,968
利益剰余金	5,734,137	5,765,316
自己株式	△747,361	△747,361
株主資本合計	7,260,711	7,291,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,688	6,584
その他の包括利益累計額合計	5,688	6,584
純資産合計	7,266,399	7,298,475
負債純資産合計	9,724,585	9,592,349

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
売上高	2,607,950	2,711,011
売上原価	1,863,758	1,954,396
売上総利益	744,191	756,614
販売費及び一般管理費	445,016	471,211
営業利益	299,174	285,402
営業外収益		
受取利息	148	92
受取配当金	1,899	1,688
受取家賃	2,646	2,554
受取補償金	1,217	7,616
その他	2,724	3,893
営業外収益合計	8,636	15,844
営業外費用		
支払利息	2,958	2,785
保険解約損	—	1,820
匿名組合投資損失	—	2,524
その他	893	0
営業外費用合計	3,852	7,130
経常利益	303,959	294,117
特別利益		
固定資産売却益	1,109	—
投資有価証券売却益	—	2,561
特別利益合計	1,109	2,561
特別損失		
固定資産除却損	154	355
特別損失合計	154	355
税金等調整前四半期純利益	304,914	296,324
法人税、住民税及び事業税	111,014	117,144
法人税等調整額	△3,781	△12,615
法人税等合計	107,232	104,529
四半期純利益	197,682	191,795
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	197,682	191,795

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	197,682	191,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,114	896
その他の包括利益合計	6,114	896
四半期包括利益	203,796	192,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	203,796	192,691
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	304,914	296,324
減価償却費	155,367	176,173
のれん償却額	11,305	18,060
貸倒引当金の増減額(△は減少)	144	△31
賞与引当金の増減額(△は減少)	39,657	40,501
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,633	539
受取利息及び受取配当金	△2,047	△1,780
支払利息	2,958	2,785
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,561
固定資産売却損益(△は益)	△1,109	—
固定資産除却損	154	355
売上債権の増減額(△は増加)	△511,505	535,257
たな卸資産の増減額(△は増加)	△184,633	△353,498
仕入債務の増減額(△は減少)	148,407	62,918
その他の流動負債の増減額(△は減少)	40,450	△24,341
未払消費税等の増減額(△は減少)	97,961	9,202
その他	△17,507	△5,238
小計	87,152	754,666
利息及び配当金の受取額	2,047	1,780
利息の支払額	△2,614	△2,623
法人税等の支払額	△37,730	△253,021
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,854	500,801
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△28,554	66,963
有形固定資産の取得による支出	△93,821	△49,513
有形固定資産の売却による収入	1,433	—
無形固定資産の取得による支出	△24	△10,572
投資有価証券の取得による支出	△889	△300
投資有価証券の売却による収入	—	12,261
保険積立金の解約による収入	—	79,358
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,856	98,198
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	△50,000
長期借入金の返済による支出	△86,902	△77,084
設備関係割賦債務の返済による支出	—	△4,261
リース債務の返済による支出	△3,051	△18,634
配当金の支払額	△213,739	△160,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△353,693	△310,596
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△426,694	288,403
現金及び現金同等物の期首残高	4,280,054	2,799,110
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,853,359	3,087,513

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,923,541	639,065	45,343	2,607,950	—	2,607,950
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	511	—	511	△511	—
計	1,923,541	639,576	45,343	2,608,462	△511	2,607,950
セグメント利益又は損失(△)	322,884	126,640	△7,044	442,480	△143,305	299,174

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△143,305千円は、セグメント間取引消去11,923千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△155,228千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年9月1日 至平成30年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,951,816	641,728	117,466	2,711,011	—	2,711,011
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,338	534	703	26,576	△26,576	—
計	1,977,155	642,262	118,169	2,737,587	△26,576	2,711,011
セグメント利益又は損失(△)	328,393	100,127	△2,851	425,669	△140,266	285,402

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△140,266千円は、セグメント間取引消去22,422千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△159,756千円及び棚卸資産の調整額△2,932千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## 取得による企業結合

当社は、平成30年2月26日開催の取締役会において、株式会社ダイリツの全株式を取得し子会社化することについて決議し、同日付けで株式譲渡契約を締結いたしました。また、同契約に基づき、平成30年3月7日付けで同社の全株式を取得し、子会社化いたしました。

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社ダイリツ

事業の内容：空調関連機器製造業

## (2) 企業結合を行った主な理由

中期経営計画に基づき、「加工」をキーワードに事業領域の拡大（事業の多角化）を推進するとともに、経営目標の達成と企業価値の向上を図ることを目的として、株式会社ダイリツを子会社化いたしました。

## (3) 企業結合日

平成30年3月7日

## (4) 企業結合の法的形式

株式取得

## (5) 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

100%

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

## 2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	51百万円
取得原価		51百万円

## 3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 33百万円

## 4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間又は負ののれん発生益の金額及び発生原因

現時点では確定しておりません。

## 5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年2月28日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	1,621,997	114.2
ゴム加工事業	313,304	100.2
合計	1,935,302	111.7

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 建設事業については、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績の記載はしておりません。

## ②受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年2月28日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	6,534,310	272.7	7,222,267	192.2
ゴム加工事業	650,753	100.9	79,948	122.7
建設事業	1,060,140	324.2	988,185	350.9
合計	8,245,204	244.8	8,290,401	202.0

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年2月28日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	1,951,816	101.5
ゴム加工事業	641,728	100.4
建設事業	117,466	259.1
合計	2,711,011	104.0

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。